

災害復旧・救援のための民間ボランティアの活用と組織化の方法

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-11-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Kitaura, Masaru メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.24517/00067404 |

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



災害復旧・救援のための民間ボランティアの活用と組織化の方法

Research Project

All

Project/Area Number

03201213

Research Category

Grant-in-Aid for Scientific Research on Priority Areas

Allocation Type

Single-year Grants

Research Institution

Kanazawa University

Principal Investigator

北浦 勝 金沢大学, 工学部, 教授 (70026269)

Co-Investigator(Kenkyū-buntansha)

吉田 雅穂 国立福井工業高等専門学校, 助手 (90210723)

宮島 昌克 金沢大学, 工学部, 助手 (70143881)

高山 純一 金沢大学, 工学部, 助教授 (90126590)

木俣 昇 金沢大学, 工学部, 教授 (30026166)

Project Period (FY)

1991

Project Status

Completed (Fiscal Year 1991)

Budget Amount *help

¥1,800,000 (Direct Cost: ¥1,800,000)

Fiscal Year 1991: ¥1,800,000 (Direct Cost: ¥1,800,000)

Keywords

火山災害 / 地震災害 / ボランティア / 災害復旧 / 災害救援活動

Research Abstract

1989年にサンフランシスコを襲ったロマ・ブリエタ地震では、震災直後からボランティアの活躍で、復旧・救援活動が大いにはかどった。大震時には広範囲で同時多発的に各種の被害が発生するので、そのすべての場合に備えた対応を考え、準備しておくことは実際上不可能である。そこで、ボランティアを予かじめ登録、組織、訓練し、被害の大きさや程度によって、提供してもらう能力や人数、配置などを考えていくための方法を模索することを目的として研究を推進した。

まず、1989年ロマ・ブリエタ地震におけるボランティアの活躍を、研究代表者および研究分担者が震災直後に現地で収集した資料、新聞、ヒアリングした記事ビデオなどが

ら再現・構築した。その結果、米国赤十字社などのボランティア団体が強力なリーダーシップを発揮して、災害発生直後に集まってきた大勢の一般ボランティアを統率しており、このことが復旧・救援活動において非常に有効であったことが明らかとなった。また、一般ボランティアの活動が、警察や消防士、救助隊との連携によってなされている点特徴的であるといえる。

つぎに、わが国における災害ボランティアの実態を明らかにするために、雲仙普賢岳の噴火災害におけるボランティア活動について現地調査を行った。その結果、雲仙普賢岳の噴火災害においては、これまでに奉仕活動をしたことのない人たちが初めてボランティア活動に取り組んだ例が多く見られた。このような状況から、初めてボランティア活動を行う人たちが戸惑うことなく、しかも効率よく作業に取り組むことのできる強力な窓口、連絡、調整機能が、災害時には重要であることが示された。

Report (1 results)

1991 Annual Research Report

Research Products (3 results)

All Other

All Publications (3 results)

[Publications] 北浦 勝: "雲仙普賢岳の火山災害におけるボランティア活動の実態調査" 平成3年度自然災害科学中部地区シンポジウム講演要旨集, 6-7 (1991) ▼

[Publications] 北浦 勝: "新聞報道からみた雲仙普賢岳の火山災害とボランティア活動" 平成3年度自然災害科学中部地区シンポジウム講演要旨集, 8-9 (1991) ▼

[Publications] 北浦 勝: "災害復旧・救援のためのボランティアの活用について" 平成3年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, 106-107 (1992) ▼

URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-03201213/>

Published: 1991-03-31 Modified: 2016-04-21